

## 展示車両

### トヨタ プラッツ (ヴィッツ派生のコンパクトセダン) 1999年モデル

#### ■試験形態

64km/h 40%ラップオフセット前面衝突試験(ODB\*)  
対面通行区間において対向車との衝突を想定した試験で、フルラップ前面衝突試験と比べ、キャビン(乗員スペース)への変形が厳しくなる試験形態。  
GOAでは、キャビンの変形量が少なく、ドアが人の力で開けられる事(事故時の乗員救助のため)を開発目標の一つに加えている。

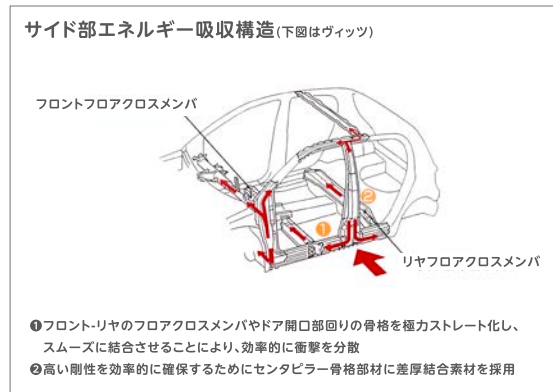
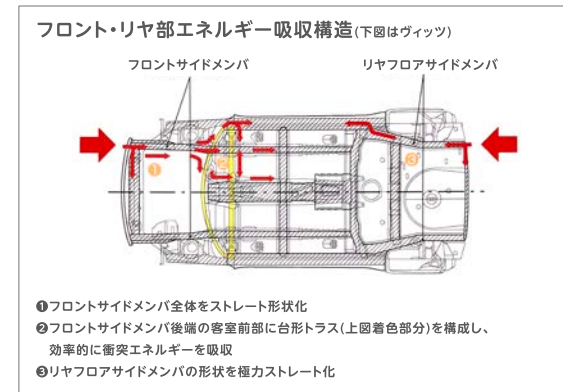
\* Offset Deformable Barrier

## 車体設計の見直しによる衝突安全ボデーの開発

衝突安全技術については、エアバッグ等の装置以外に、車体設計の見直し自体にも取り組んだ。開発では実際に起こりうる事故を想定し、車体を少しずらした位置で正面衝突させる「オフセット衝突試験」を行い、衝突時のエネルギーを効果的に分散させるアンダーボデー骨格と強固なキャビンにより、キャビンの変形を最小限に抑制して乗員保護性能を高めた衝撃吸収ボデー構造を完成。GOA(Global Outstanding Assessment)の愛称と呼ばれ、1995年12月発表のスターレットから採用した。

### 衝突のときに乗員を守る衝突安全ボデーGOA

前面衝突、側面衝突、後面衝突など様々な事故形態において、乗員への衝撃を低減し、生存空間を確保する。



## 世界トップレベルをめざしたGOAの安全性評価

様々な事故の形態を想定し、それぞれのケースにおいて日本・米国・欧州の安全基準もしくはそれを上回る基準を設定し、クリアしている。

	試験方法	衝突速度 (km/h)	評価基準
前面衝突	フルラップ	55	
	40%ラップ オフセット	64	
側面衝突		55	
後面衝突	フルラップ	50	
	50%ラップ オフセット	55	
転覆 (ルーフ強度)			生存空間確保

■ アルミハニカムバリア

GOAの試験方法とその評価基準





40%ラップ オフセット 前面衝突①





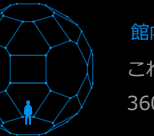
## 40%ラップ オフセット 前面衝突②



館内企画展アーカイブ

# バーチャル展示室

THE VIRTUAL  
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <http://www.tcmit.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



**トヨタ産業技術記念館**

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.